



新体制 始動 !!

- ◆目次 ・ 第 49 回通常総代会
- ・ 選任役員紹介・組合長就任・退任挨拶
- ・ 森林経営計画・FSC 森林認証、J-VER について

Green Community

グリーンコミュニティ

日南町森林組合広報誌

日南町森林組合

鳥取県日野郡日南町生山 423-2

TEL(0859)82-0130

FAX(0859)82-0321



<http://www.chukai.ne.jp/~nichimorikumi/>

第49回 通常総代会開催

平成24年5月24日、日南町林業センターにおいて、第49回通常総代会を開催しました。
平成23年度事業報告等、提出された全議案原案どおり承認可決致しました。



平成23年度決算

I 期末余剰金	46,417,374円
II 余剰金	
i) 法定準備金	3,000,000円
ii) 任意積立金	5,700,000円
III 次期繰越余剰金	37,717,374円

平成24年度計画

I 事業総収益	609,328,800円
II 事業総費用	519,634,400円
III 事業管理費	87,870,000円
IV 事業利益	1,824,400円
V 事業外損益	△1,350,000円
VI 経常利益	474,400円

平成24年度 計画基本方針

区 分	説 明
総 括	○日南町の森林・林業・木材産業の再生、成長産業への飛躍を図るため 施業の集約化、森林管理道路網の整備、人材の育成を進めます。 ○コンプライアンス態勢を図ります。
指 導 部 門	○集約化の推進・経営計画の樹立
販 売 部 門	○安定供給体制の確立
森 林 整 備 部 門	○森林管理道による道路網の充実 ○高性能林業機械システムの充実

選任役員

役員改選により次の皆様が役員に就任されました。任期は3年です。



【代表理事組合長】
内田 博長 (石見)



【専務】
入澤 淳 (日野上)

監事



代表監事
平田 広志 (石見)



狩野 宏 (日野上)

総務部



部会長
宮本 芳満 (日野上)



池田 幸政 (山上)



見田 勝彦 (福栄)



松岡 孝志 (多里)

事業部



部会長
相見 晴久 (石見)



秋末 光司 (多里)



石倉 靖雄 (阿毘縁)



青戸 敏朗 (大宮)

日南町森林組合組織図

平成24年5月25日現在



代表理事組合長 内田 博長

専務理事 入澤 淳

総務	総務リーダー	石川 孝志	総務・会計・全般
	臨時職員	古垣内優子	補助員

販売	販売リーダー	松浦 昌司	林産・販売事業
	販売リーダー	木村 実次	木材集積場加工・販売事業
	販売係	中村 浩治	林産・販売事業、森林施業集約

森林整備	森林整備リーダー	松本 公則	森林整備間伐・補助金事業
	〃	山根 隆男	路網・土木・購買事業
	〃	矢田貝大志	森林整備公共事業
	〃	増田 隆洋	森林整備造林補助金事業
	森林整備係	藤原 孝志	森林認証・森林施業集約

就任ごあいさつ

内 田 博 長

5月24日付をもちまして日南町森林組合代表理事組合長に就任致しました「内田博長」です。元来、浅学非才の身ではありますが、組合員の皆様を始め関係各位の御支援と御指導を賜りますようお願い申し上げます。

前任の入澤宏氏に於かれましては、9期27年間にわたり当組合の経営に当たられ、県内有数の規模と財務内容を確立されるなど、数々の功績を上げられました。

私は経済団体の経営に携わるのは初めての経験ではありますが、優秀な理事及び職員の皆様方の力を頼りに邁進する覚悟でございますのでよろしくお願い致します。

組合員の皆様には既にお知らせをしておりますが、本年は森林法の改正により大幅に林業の形体が変る年となります。

以前の森林施業計画での各種補助金制度が終了し、来年4月1日より新たな森林経営計画に基づいた施業でないと補助金を受け取る事が出来ない制度となりました。

当組合では組合員の皆様に代わりまして、大変に困難なこの森林経営計画を早期に樹立し、補助金を受け取る体制を確立することで、皆様に利益が還元出来る様に準備していますが、それには森林経営計画作成を組合に委託して頂かなければなりません。

また、前任の皆様が「林業後継者の育成」「町内での木材加工」「林業を町の基幹産業に」と大きな3点の目標を定められていました。私もこの目標を踏襲しつつ、組合員の皆様の利益に繋がる作業道等の道路網の整備、高性能林業機械の導入、作業道の災害復旧制度の確立、そして単県事業ではありますが、間伐材搬出促進事業の継続や県産材の利用拡大（環境にやさしい木の住まい助成事業、鳥取エコハウス推進事業、鳥取県産材活用木造仮設住宅開発整備事業）等に力点を置いた経営を目指してまいります。

又、来年には我々林業関係者の一大祭典であります「第64回全国植樹祭」がとっとり花回廊を主会場に一部を鏡ヶ成で開催されます。全国から来県される林業者との交流を通して、日南町林業の一層の飛躍を期する機会となる事を願います。

私事ではありますが現在、鳥取県議会森林林業木材活性化議員連盟会長と全国の議員連盟の役員にも就任しております。非常勤の役職ではございますが、他方面からも組合員の皆様の利益に繋がる活動を基に職務に精励を致しますので、組合員の皆様の御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。

退任ごあいさつ

入 澤 宏

昭和 59 年秋期経営再建に光の見た森林組合役員の方々が、大人数おいでになり、私は当時林業経営と相続の処理で多忙な生活をしておりました。しかし、断り切れず、短期間のつもりでお引き受けしましたのが昭和 60 年春、爾来 9 期 27 年間お世話になり、常勤役員としては、山陰地方で最も長期間となりました。

当時、日南町森林組合は再建の末期であり、主たる仕事は、森林開発公園、県造林公社等の森林整備事業（新植）、大きな山林所有者の間伐を施業し、職員 14 ～ 15 名と多くの作業班が従事していましたが、利益追求が主体的で、ややずさんな施業が行われていました。

就任早々の昭和 61 年正月、大量湿雪災害が発生、10 年生～ 30 年生の林分の大半が折れ、曲がり、割れの被害をこうむり、各地より日南林業再生不可能との声が噴出し更に、将来の後継者不足からくる不安は強く、一生懸命努力した林産物は、岡山県に大半が流出しておりました。しかし良き事も多く、自分の所有山林にて働けば、確実に安定した収入が得られ、根性ある林業家が活躍されました。更に、林野庁より森英樹農林課長（現株オロチ社長）が日南町に就任され、農林業の振興を図られました。

森林組合役員は長年に渡り多くの難題に対処してまいりました。役員は何度も何度も議論を重ね、多くの先進地視察を致しますが、スタートは、森課長様のご案内で北海道研修でした。以後学習を重ねた結果『林業後継者を育てる』『町内で木材加工を行う』『林業を町の基幹産業にする』の 3 点に目標を定めて全力を注ぐことが決定されました。この 3 目標は今日も継続しています。

以後、森林組合役員は、この目標に従って運営をしてまいりました。第 1 号は平成 2 年に発足しました(有)グリーン・シャイン（今日は株式会社）で、全役員が毎日趣旨説明と、出資の願いをし、町内を歩き更に米子市・境港市役所、市議会に資料を持って廻ったのが昨日の出来事のようなのです。第 2 号として森林組合は丸棒加工と薬剤注入によるログハウス、ログ材加工の計画を進め、事業実現に明かりが見えた時に、時を同じくして日南町におかれましては製材加工所を計画され進行されておりましたが、本事業の補助金では行政の経営は不可能と判明し、経営を森林組合にとの経緯を経て発足しましたのが、(株)ウッドカンパニーニチナンです。

平成 10 年代になりますと、町内に林業の一層の発展を期待する気運が強くなり、日南町、町議会、林業関係者、森林組合等々多くの方々が全国を研修した結果に生まれましたのが日野川の森林木材団地であり、森林組合は木材の出材に全力を注ぐ決意で参加しました。その効果は大きく、今日では種々の課題を抱えながら、日南町内で 1 年間に成長します針葉樹林の大半を集荷し、多くの方々が林業関連産業に従事され特に若い方の就業が増加してまいりました。

私は日南町において木材資源を有効的、循環的に再生システム構築することが自然産業の基本であると思います。

種々の事項が存在しました組合員様を始め多くの方々に感謝申し上げ、子々孫々まで日南町、日南林業発展を祈り、お礼申し上げます。ありがとうございました。

森林経営計画の概要

平成 24 年 4 月 1 日の森林法改正により、これまでの「森林施業計画」が「森林経営計画」に変わります。森林経営計画とは、森林所有者等が自発的に立てる森林の経営に関する長期的（5 カ年間）の計画で、森林の諸機能が発揮される最小単位である林班において一体的な整備を図り、持続的な森林経営の確立を目指すものです。

森林経営計画の概要

森林の諸機能が発揮される最小単位である林班において一体的な整備を図り持続的な森林経営を確立

森林経営の受委託の促進

現行制度（森林施業計画）

これまでの受委託契約は単なる施業委託レベルで不十分。

改正後（森林経営計画）

森林所有者以外の計画の作成主体を、森林経営の受託者に限定。
(森林経営委託：育成権原、施業しない森林に対する保護や路網の設置・維持運営に必要な権原を明記)

- 経営の受委託を促進するため、任意の計画事項として森林経営の受委託による「経営の規模拡大の目標等」を追加。
- 森林経営の受託等を行う者に対して市町村長によるあっせん等の援助

森林の経営の受委託を促進し、まとまりある一体的な整備を実現

小規模・零細な所有者から意欲のある森林所有者等による森林経営の推進（所有と経営の分離）

森林経営計画の策定促進

森林管理・環境保全直接支払制度の創設

- 対象：森林経営計画を作成した森林所有者等に限定

面的規律の強化

- 森林施業計画では「ぶどうの房」を容認した結果、不十分な状況。
- 森林経営計画では、まとまりある区域（林班）又は隣接する複数林班の 1/2 を自己所有又は受託により確保する仕組みに改正。これにより、合理的な路網整備や間伐の集約化を推進。

現行制度（森林施業計画）

- 森林所有者が権原を有する森林のうち施業を行う森林の計画を作成



改正後（森林経営計画）

- 森林所有者又は受託者が作成する持続的な森林経営のための計画



森林経営計画の実効性を確保

森林経営計画の遵守について

- 必要な施業が確保されるよう施業の実施基準を厳格化（例）間伐の計画面積の 5 年間の計画量の下限を施業の実施基準として規律
- 認定基準を満たさない状況が明らかとなった時点で認定を取消 → 施業の実施基準を満たさず認定取り消しとなった場合には、補助金の返還

「森林経営計画」を皆様方お一人々が、計画・作成することは大変困難な作業となります。そこで森林組合は皆様方に代わり「森林経営計画」を作成し、今まで通り山の作業を行えば、それに見合った補助金を受け取ることが出来、少しでも皆様に利益を還元出来るようにしたいと考えております。この「森林経営計画」を皆様に代わって作成する為には、組合に森林経営委託をして頂けなければなりません。まだ「森林経営委託契約書」を提出されていない方は記名・押印の上組合までお願いします。

※「森林経営委託契約書」を受け取っておられない方はご連絡下さい。お送りいたします。

間伐材出荷時の取扱いについて

(間伐補助金、持ち出し補助金対象地に限る。)

この度、国の制度改正により、森林組合が森林所有者の皆様方に代わり「森林経営計画」を立て、すべての施業を森林組合受託で実施し、補助申請から施業、精算まで行う事となります。

そこで、平成 24 年 4 月 1 日から搬出間伐材の出荷につきまして、町内各業者の皆様に出荷者を日南町森林組合として各市場等に報告し出荷して頂きますようお願いをしておりますので、ご承知おき頂きますようご案内致します。



◎写真につきましては、施業者と打合せの上、作業前後、作業中（林内運搬車等積込状況と山土場積置き又はトラック積込状況等）の写真を必ず提出して頂きますようお願いします。

FSC 森林認証参加についてのお願い

FSC 森林認証のロゴマークを付けることにより、適切に管理された山から出荷された木材だと証明でき、他の木材と差別化を図ることによりブランド化し少しでも高く販売をしていく目的です。なお、「森林経営委託契約書」と一緒に「FSC 認証グループ参加申込書」をお配りして記名・押印を頂いておりますが、まだの方で参加ご希望の方は組合までご連絡下さい。

J-VER(オフセット・クレジット) 参加についてのお願い

間伐をすることにより CO₂ 吸収量が増えます。この吸収量を企業等に販売致します。売り先など決まっていますが利益を出して還元していきたいと考えています。「森林経営委託契約書」と一緒に「J-VER 管理プロジェクトにおけるプロジェクト対象地に関する永続性確認覚書」をお配りし記名・押印を頂いておりますがまだの方は組合までお願いします。



後列左より

増田隆洋 矢田貝大志 山根隆男 石川孝志
中村浩治 藤原孝志 木村実次 古垣内優子

前列左より

松本公則 専務入澤淳 組合長内田博長 松浦昌司

頑張る林業マン

高性能林業機械

(ハーベスタ)を操縦する

あおと かずや

青戸 一也さん

(28歳・上萩山)



操縦中は安全かつ丁寧な作業を心がけているので真剣な表情です。

「高性能林業機械（ハーベスタ）を久代班長の様に早く丁寧な作業を目指したいです。先輩方のように日々仕事に励んでいます。がんばります。」



フォワーダで木材を運搬する

いづか たかし

飯塚 展さん

(25歳・丸山)

大好きな山に囲まれ休憩中は自然と笑顔がこぼれます。

「町内に定住の地盤も固まりつつあり先輩方に指導を仰ぎながら早く一人前になれるよう頑張っています。婚活イベント等にも参加していますので見かけたら声をかけて下さい。」

編集後記

総代・理事・監事をはじめ役員が改選され、職員も心機一転、森林を守り、組合員皆様の大切な財産を保全するよう、使命感を持って頑張ります。編集も一新するよう努力しました。今までよりもさらに身近で開かれた森林組合にしてまいりますので、何でもご相談ご要望をお聞かせ下さい。～F～

グリーンコミュニティ No.136

発行 日南町森林組合
発行日 平成24年6月
発行責任者 内田 博長
印刷 株式会社 高下印刷